

目次

フォトトピックス	2
ごあいさつ	4
吹田市制施行80周年プロジェクト会議会長 柴田 仁	
吹田市長 後藤 圭二	
吹田市議会議長 石川 勝	
記念事業の概要	6
市制施行80周年と中核市への移行	
取組の経過	
事業の一覧	
各事業の実施報告	15
吹田市制施行80周年プロジェクト会議主催事業	16
市主催事業	38
中止になった事業	59
市民企画事業	63
大学主催事業	71
参考資料	77



葉加瀬太郎コンサート (P.22)



Suita Brass Fes 2020～響け！Home Suita Home (P.24)



吹田市制80周年×大阪モノレール30周年記念イベント (P.28)



吹田未来郵便局 (P.27)

ごあいさつ

吹田市制施行80周年プロジェクト会議

会長 柴田 仁



吹田市制施行 80 周年プロジェクト会議は、吹田市と連携・協力しながら 80 周年記念事業を実施するため立ち上げた団体です。市民のまちへの愛着や誇りを一層高め、その魅力を未来に引き継ぐことを目的とし、80 周年記念事業に取り組んでまいりました。

市制施行 80 周年を迎えた令和 2 年度（2020 年度）は、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、世界的に大きな影響を受けた年でもありました。そのような中、令和 2 年 4 月に予定していた記念式典など、いくつかのイベントは、様々な検討を重ねた結果、残念ながら中止することとなりました。

一方で、80 周年を契機に、葉加瀬太郎さんに作曲いただいた市のプロモーション楽曲「Home Suita Home」を市民の皆様に親しんでいただきたいと考え、「葉加瀬太郎コンサート」や「Suita Brass Fes 2020」などのイベントを、しっかりと感染症対策を講じた上で開催しました。他にも、「メッセージフォトプロジェクト」や「吹田未来郵便局」など、多くの市民の皆様に参加いただけるイベントを開催しました。また、吹田のご当地遊びである「火水木（ひみずき）」の魅力を伝える動画を制作するなど、改めて市の魅力を感じていただける取組を実施しました。

記念事業を実施するにあたっては、市内企業や市民団体にも多大なご協力を賜りました。市民企画事業や大学主催事業も実施されました。改めて吹田市の企業や市民活動、大学の魅力を感じることができました。

記念事業の実施にあたり、ご尽力いただいた関係者の皆様に心より感謝を申し上げます。今後とも、様々な分野で活躍されている関係者や、未来を担う子供たちの力が発揮され、吹田市がより一層魅力的なまちとなることを願ひまして、私のごあいさつとさせていただきます。

吹田市長

後藤 圭二



吹田市は、令和2年（2020年）4月1日に市制施行80周年を迎えるとともに、中核市へ移行しました。

この記念すべき節目に、本市を築き上げてこられた先人に感謝の意と敬意を表するとともに、さらなる飛躍を遂げようとする本市の未来を見据え、市制施行80周年記念事業を実施しました。

市制施行80周年という吹田市の節目の年は、世界的にコロナ禍に見舞われた1年でもありました。当初の計画通りに取組を進められないこともありましたが、市民や関係者の皆様のご協力のもと、工夫を重ねながら様々な記念事業を実施できたことを大変嬉しく思います。

事業の実施にあたりましては、吹田市制施行80周年プロジェクト会議をはじめとして関係者の皆様に多大なご尽力を賜り、心よりお礼を申し上げます。

引き続き、市政推進に皆様のお力添えをお願いするとともに、吹田市が90周年、100周年に向けてますます発展していくことを祈念し、本記録誌の発行にあたっての私のごあいさつとさせていただきます。

吹田市議会議長

石川 勝



吹田市制施行80周年記念事業記録報告書の発行にあたり、記念事業に携わっていただいた市民の皆様、プロジェクト会議をはじめとする関係者の皆様に対し、厚くお礼申し上げます。

昭和15年（1940年）4月に誕生した本市は、経済成長とともに都市計画が着々と進み、今日では人口37万人の、府内でも有数の都市へと発展いたしました。先人のたゆまぬご尽力に対し、心から敬意を表する次第です。

80周年を迎えた昨年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、市民生活に甚大な影響が及ぶ困難な状況であったにもかかわらず、皆様方のご協力により、様々な記念事業が実施されたことに対し、改めて感謝を申し上げます。

市議会といたしましては、本市のさらなる発展に向けて、今後とも鋭意努力してまいりますので、皆様方の引き続きましての御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本市の未来がなお一層輝かしいものになることを祈念いたしまして、本報告書の発行に当たっての御挨拶とさせていただきます。

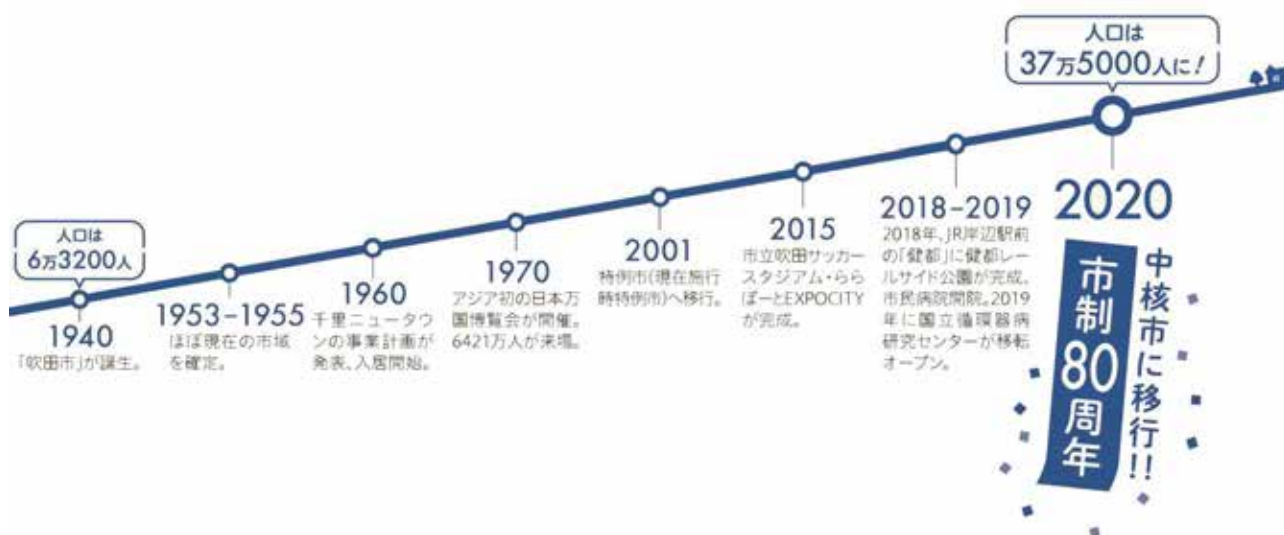
記念事業の概要

市制施行80周年と中核市への移行

吹田市は、昭和15年（1940年）4月1日に市制を施行し、令和2年（2020年）4月1日に80周年の記念日を迎えました。同時に、中核市に移行し、本市にとっては大きな節目となりました。

この節目を祝うとともに、市民のまちへの愛着や誇りを一層高めるための取組を行うため、様々な記念事業に取り組みました。

一方で、令和2年は新型コロナウイルス感染症が世界的に流行しはじめ、本市においても感染症への対策が急務となるとともに、記念事業の実施にあたっては大規模な集客イベントが実施困難になるなど、大きな影響を受けました。



取組の経過

●平成30年度（2018年度）【記念事業の検討】

平成30年10月から、都市魅力部シティプロモーション推進室において令和2年度の記念事業の実施に向け、本格的な検討を開始しました。

次に、庁内全体で検討を行うため、平成30年11月、市長を本部長、副市長を副本部長、記念事業に関係する所管の部長級の職員を本部員とした「市制施行80周年記念事業推進本部」（以下「推進本部」という。）を立ち上げ、記念事業の基本方針を決定しました。

推進本部の下部組織として、次長級以下の職員で構成する「市制施行80周年記念事業検討委員会」（以下「検討委員会」という。）を設置し、実施方針の検討を行うとともに、具体的な記念事業の検討を開始しました。検討委員会での議論を円滑に行うため、委員から幹事を選出し、まずは幹事会で検討を行い、その内容を検討委員会全体でまとめることとしまし

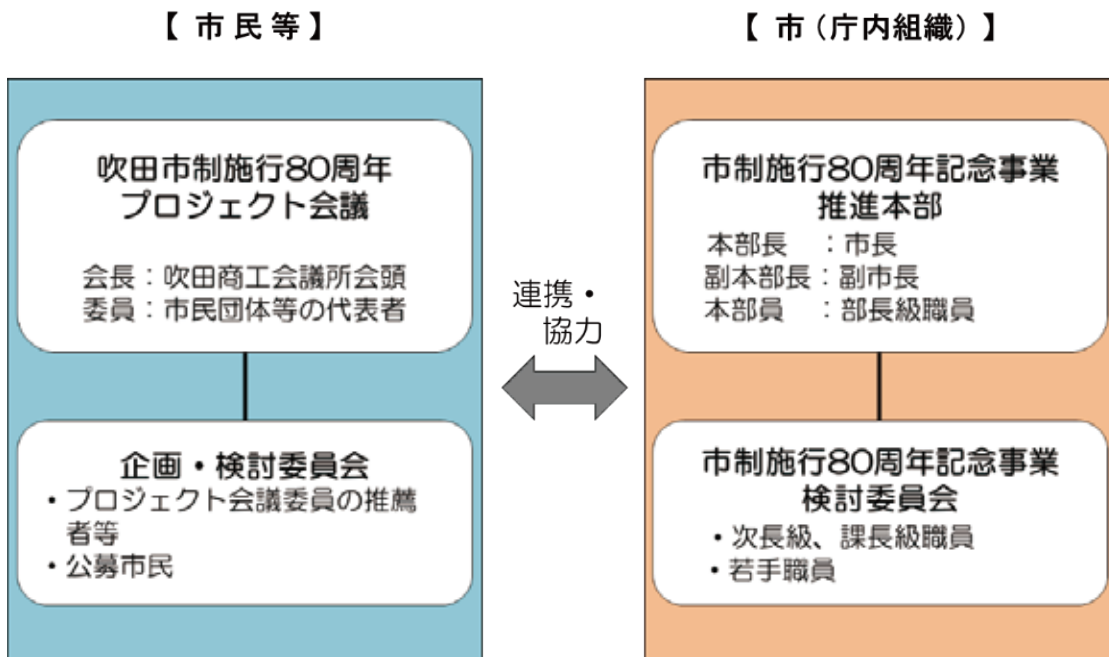
た。また、柔軟な発想と創意工夫をもって取組を進める観点から、記念事業の検討に意欲のある若手・中堅職員を募集しました。集まった有志の職員は記念事業の協力職員として、幹事会での検討に参加するとともに、後述のプロジェクト会議での取組にも協力し、活動しました。

検討委員会での議論を踏まえ、平成 30 年 12 月、推進本部において、記念事業の実施方針案を取りまとめました。

平成 31 年（2019 年）3 月、吹田商工会議所の会頭が呼掛け人となり、市民団体等の代表者からなる「吹田市制施行 80 周年プロジェクト会議」（以下「プロジェクト会議」という。）が発足しました。プロジェクト会議は、市と連携して記念事業を実施することとし、市の推進本部でまとめた実施方針案を承認しました。その結果、市とプロジェクト会議で実施する記念事業の考え方をまとめた、記念事業の実施方針が決定しました。

プロジェクト会議の下部組織として、「吹田市制施行 80 周年プロジェクト会議企画・検討委員会」（以下「企画・検討委員会」という。）が設置され、企画・検討委員会には 2 人の公募市民も参加し、検討が開始されることとなりました。

（取組の推進体制）



●令和元年度（2019年度）【記念事業の準備】

プロジェクト会議では、記念事業として、市のプロモーション楽曲の制作と普及、市制施行80周年のPR、記念グッズの制作、市民が参加できるイベント等の企画・実施に取り組むため、企画・検討委員会にプロモーション楽曲制作部会、PR部会、グッズ部会、市民参加部会の4つの専門部会を設置しました。令和2年度に実施する事業について企画・準備を進めるとともに、メッセージフォトプロジェクトや80周年記念グッズの制作・販売等を実施しました。9月には、市民から募集した作品の中からキャッチフレーズやロゴマークを決定し、80周年に向けたPRが本格化しました。また、世界的ヴァイオリニストである葉加瀬太郎さんの作曲による市のプロモーション楽曲「Home Suita Home」を制作し、令和2年（2020年）3月に同楽曲のミュージックビデオの公開等を行いました。

市では、記念式典の開催や記念誌の発行に向け、企画・準備を進めるとともに、職員や市民に向けたPRを行いました。また、プロジェクト会議の企画・検討委員会や専門部会の会議には、市の若手・中堅職員から募った協力職員も参加するなど、プロジェクト会議との連携を図りながら取組を進めました。

そのような中、令和2年に入り、新型コロナウイルス感染症が世界的に流行しはじめました。感染症拡大防止の観点から、不要不急の外出・移動の自粛、イベント等の開催自粛、学校の休校措置、店舗の休業・時短営業が求められるなど、日常生活や経済活動に様々な影響がありました。記念事業への影響も大きく、令和2年6月、推進本部において、記念式典を中止することを決定しました。また、その他の記念事業の実施内容についても、感染リスクが高いと考えられる事業は見直しが必要になるとともに、記念事業の実施にあたっては適切な感染防止対策を講じることが必須となりました。

●令和2年度（2020年度）【記念事業の実施】

プロジェクト会議においては、新型コロナウイルス感染症の状況等を注視しながら、感染症対策を講じたうえで、吹田未来郵便局、葉加瀬太郎コンサート、Suita Brass Fes2020等、様々な記念イベントを実施しました。一方で、吹田のご当地遊びである火水木（ひみずき）の大会の開催を企画していましたが、参加者同士の接触や大声での発声等が想定され、感染リスクを回避することが困難であることから、開催を見送ることとなりました。また、市民団体等が実施する80周年を記念した事業への支援として、市民企画事業補助金の交付を行いました。

市においては、4月に記念誌「SUITA 80th Showcase」を発行し、市の公共施設や駅などで配布しました。また、市内の大学が実施する80周年を記念した事業への支援として、大学主催事業補助金の交付を行いました。令和3年（2021年）1月以降は、テレビ番組の公開収録イベントを2件予定していましたが、新型コロナウイルスの影響により緊急事態宣言が発出された状況下であったため、いずれも中止となりました。

(会議の開催状況)

開催日	吹田市	プロジェクト会議
H30.11.19	第1回【推進本部】 …市制施行 80 周年記念事業の基本方針を決定	
H30.11.20	第1回【検討委員会】 …実施方針（素案）の検討を開始	
H30.12.14 H30.12.20	第1回【検討委員会幹事会】 第2回【検討委員会幹事会】 …実施方針（素案）の検討	
H30.12.26	第2回【検討委員会】 …実施方針（素案）とりまとめ	
H30.12.28	第2回【推進本部】 …実施方針案を決定	
H31.3.6		第1回【プロジェクト会議】 …実施方針案を承認
H31.4.8	第3回【検討委員会幹事会】 …記念事業の企画・検討	
H31.4.11		第1回【企画・検討委員会】 …記念事業の企画・検討
H31.4.22		第2回【企画・検討委員会】 …記念事業の企画・検討、専門部会の設置の検討
R1.5.8		第3回【企画・検討委員会】 …記念事業の企画・検討（以下、同じ）
R1.5.24		第2回【プロジェクト会議】 …事業計画及び予算の決定、専門部会の設置の決定等
R1.6.11		第4回【企画・検討委員会】
R1.6.21	第3回【推進本部】 …進捗状況の報告等	
R1.7.9 R1.8.29 R1.9.10		第5回【企画・検討委員会】 第6回【企画・検討委員会】 第7回【企画・検討委員会】
R1.9.13	第4回【推進本部】 …進捗状況の報告等	
R1.10.8		第8回【企画・検討委員会】
R1.10.31		第3回【プロジェクト会議】 進捗状況の報告

開催日	吹田市	プロジェクト会議
R1.11.11	第3回【検討委員会】 …進捗状況の報告等	
R1.11.12 R1.12.10 R2.1.14		第9回【企画・検討委員会】 第10回【企画・検討委員会】 第11回【企画・検討委員会】
R2.2.5	第5回【推進本部】 …進捗状況の報告等	
R2.2.13		第12回【企画・検討委員会】
R2.2.18		第4回【プロジェクト会議】 …市民企画事業の審査
R2.3.3	第6回【推進本部】 …記念式典の延期を決定	
R2.3.10		第13回【企画・検討委員会】
R2.3.27	第7回【推進本部】 …記念式典の開催日の検討、進捗状況の報告等	
R2.3.30		第5回【プロジェクト会議】 …進捗状況の報告等、R2年度事業計画及び予算の決定
R2.5.1		第6回【プロジェクト会議】 …R元年度決算の承認等
R2.5.12 R2.6.9		第14回【企画・検討委員会】 第15回【企画・検討委員会】
R2.6.23	第8回【推進本部】 …記念式典の中止を決定、進捗状況の報告等	
R2.7.14 R2.8.11 R2.9.23		第16回【企画・検討委員会】 第17回【企画・検討委員会】 第18回【企画・検討委員会】
R2.11.13	第9回【推進本部】 …進捗状況の報告等	
R2.11.19		第19回【企画・検討委員会】
R3.3.15		第20回【企画・検討委員会】
R3.3.29	第10回【推進本部】 …実施状況の報告	
R3.3.31		第7回【プロジェクト会議】 …実施状況の報告

※新型コロナウイルス感染症の状況等を考慮し、一部の会議は書面やオンラインでの開催とした。
 ※上記会議の他、プロジェクト会議においては、企画・検討委員会の4つの専門部会の会議を合計で80回以上開催した。

事業の一覧

1 プロジェクト会議主催事業

No	事業名	内容	実施年度	参照
1	キャッチフレーズ・ロゴマークの制作	市制施行 80 周年記念事業で活用するキャッチフレーズ・ロゴマークを市民から公募し、決定。	R 元年度	P.16
2	メッセージフォトプロジェクト	「あなたにとっての吹田って」をテーマとして市民からメッセージフォトを募集し、専用 HP 等で紹介。	R 元年度	P.18
3	PR 動画の制作	市制施行からの 80 年間を 10 年ごとに分けて主な出来事を紹介する動画「80 年のあゆみ」を制作。	R 元年度	P.19
4	プロモーション楽曲の制作	シティプロモーションに活用し、長く市民に親しまれる楽曲を制作することを目的として、葉加瀬太郎さんに作曲を依頼し、「Home Suita Home」を制作。また、同楽曲のミュージックビデオの制作や吹奏楽・弦楽用の編曲を実施。	R 元年度	P.20
5	葉加瀬太郎コンサート	市民限定のコンサートを実施。市のプロモーション楽曲「Home Suita Home」の演奏は、後日、期間限定で動画配信。	R2 年度	P.22
6	Suita Brass Fes 2020 ～響け！Home Suita Home	関西大学応援団吹奏楽部と市内中学校 10 校の吹奏楽部等の学生によるイベントを実施。	R2 年度	P.24
7	火水木世界大会	新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止。	R2 年度	P.59
8	火水木の PR	吹田のご当地遊びである「火水木（ひみずき）」を PR するための冊子と動画を制作。	R2 年度	P.26
9	吹田未来郵便局	10 年後の自分自身や家族、友達などに宛てた手紙を預かるイベントを実施。手紙は、10 年後に宛先の住所へ配達される。	R2 年度	P.27

No	事業名	内容	実施年度	参照
10	吹田市制 80 周年× 大阪モノレール 30 周年記念イベント	市内在住の子供連れの家族を対象とし、 貸切列車でのクイズ大会や車両基地で の洗車見学を実施。	R2 年度	P.28
11	あなたにとっての吹 田展	「あなたにとっての吹田って」をテーマ として募集したメッセージフォト等の 展示。	R2 年度	P.30
12	市民企画事業への支 援	市民団体等が企画・実施する市制施行 80 周年を記念した事業に対し、補助金 の交付等の支援を実施。	R2 年度	P.63
13	グッズ等の制作	<ul style="list-style-type: none"> ・80 周年記念デザインの年賀状販売 ・80 周年記念デザインのすいたんマス コットの販売 ・イベント等で配布するノベルティの制 作 ・アサヒビール「吹田市 80 周年デザイ ンラベル」の制作 	R 元年度 ～R2 年度	P.31
14	PR 等	<ul style="list-style-type: none"> ・専用 HP の開設、SNS での専用アカ ountの開設 ・大阪モノレール車内広告 ・阪急バス後部広告 ・ポスター等の制作 ・80 周年記念デザインのすいたん着ぐ るみの制作 ・吹田市情報発信プラザ（Inforest すい た）での PR 展示 ・市役所正面玄関に PR パネルを設置 	R 元年度 ～R2 年度	P.35

2 市主催事業

No	事業名	内容	実施年度	参照
1	記念式典	新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止。	R2 年度	P.59
2	記念誌の発行	吹田市制施行 80 周年記念誌「SUITA 80th Showcase」を発行。	R2 年度	P.38
3	葉加瀬太郎さんの吹田市アンバサダー就任	市のプロモーション楽曲「Home Suita Home」の普及や本市の魅力の発信を行っていただくものとして、吹田市アンバサダーを設置し、葉加瀬さんを任命。	R2 年度	P.23
4	「開運！なんでも鑑定団 出張鑑定団 in 吹田」公開収録	新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止。	R2 年度	P.60
5	NHK「みんな DE どーもくん！」公開収録	新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止。	R2 年度	P.61
6	すいかし 2021 制作	吹田市公式Instagramにおいてフォトコンテストを開催。優秀賞作品を使ってカレンダーを制作し、販売。	R2 年度	P.40
7	観光マップ制作	観光マップの外国語翻訳版を制作し、配布。	R2 年度	P.41
8	大学主催事業への支援	市内大学が企画・実施する市制施行 80 周年を記念した事業に対し、補助金の交付等の支援を実施。	R2 年度	P.71
9	PR 等	<ul style="list-style-type: none"> ・万博記念公園駅での横断幕掲出 ・阪急電車 SDGs トレインでの中吊り広告掲出 ・市職員へ PR 用ロゴマーク缶バッジを配付 ・公用車に PR 用ロゴマークステッカー貼付け ・本庁舎での懸垂幕掲出、PR パネルやのぼり旗の設置等 	R 元年度 ～R2 年度	P.42
10	その他関連事業	80 周年を記念した企画等を各所管で実施。	R 元年度 ～R2 年度	P.44

